



合言葉



学校だより

「チーム中部中」

令和3年9月29日

令和3年度 第6号

文責

平戸市立中部中学校

校長 甲斐田 彰

校訓

自主

規律

責任

学校教育目標

豊かな心情

確かな学力

たくましい心身



【GIGAスクール始動】

今年度から本格的にクロームブック(パソコン)1人1台の活用が始まりました。戸惑いもありますが、教職員でも研修を進め、授業をはじめ、様々な場面で使うことを通して、深い学びにつなげていきたいと考えています。

3年生の本山さんにクロームブックについて聞いたところ「授業中に分からないことがあったら、すぐに調べられるのがいい。デジタル教科書が内蔵されたらさらに便利にらると思います。」と答えてくれました。



また、夏休みからは、クロームブックの家庭への持ち帰りも始まりました。ご存じのようにパソコンは便利で役に立つ道具ですが「包丁」と同じように間違った使い方をすると人を傷つける凶器にもなります。そこで、現在クロームブックの使用についてのルールづくりをしています。生徒・保護者・教職員が一体となって「よりよいクロームブック」の活用を進めていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願ひします。

【文化の秋】

10月15日(金)平戸文化センターで文化祭が実施されます。

1年生は平戸の産業や観光、人口問題などについて調べています。まず、学級で発表し、選ばれた班が文化センターで発表できるということで、やる気いっぱい張り切っています。



2年生は中部地域の名所や旧跡について調べています。特に校歌に出てくる地名のプロモーションビデオをつくらうとやる気満々です。(編集の技術に不安も)



3年生は『イカアト』と「アナと雪の女王」に挑戦します。初めてのミュージカルは不安しかありませんが、やる気だけは負けません。



心配していた新型コロナウイルス感染症の第5波は縮小傾向ではありますが、まだまだ油断はできません。感染症対策には十分注意していきたいと思ひます。

【私たちのふるさとを描きました】

9月14日(金)スケッチ大会が実施されました。当日は、秋晴れのさわやかな天気にも恵まれ、光と影のコントラストが美しい、まさにスケッチ大会日和となりました。

1年生は真言宗の寺院である福満寺を訪れて、お寺の本堂や、お寺から見える紐差の町を初々しい感覚で描きました。

2年生は中部地区を代表する景観といえるロマネスク様式の紐差教会を、一筆一筆丁寧に描きました。

3年生は「ここに生きたるわが母校」中部中学校を、それぞれの3年間の思いを込めて描きました。

2年生の山内さんは「去年より難しかったけど、教会の美しさを表現するため、細かなところにも気を配りました。」と笑顔で答えてくれました。



【大切な子供だからこそ】

9月21日(火)～30日(木)は秋の交通安全運動でした。この期間は特に意識して生徒も職員も交通安全に努めました。今後も交通事故0を目指していきます。



中部地区では、小中学校で連携して徒歩通学を奨励しています。4月に特別な事情がある生徒を除き「自家用車で登校する場合は、ふれあいセンターより遠いところで降車し、そこから歩いて登校する」ことをお願いしたところ、ほとんどの生徒が実施できるようになりました。ところが最近、学校まで車で来る生徒が増えています。大切な子供だからこそできるだけ自家用車ではなく徒歩で登校させてください。

